

2022年10月18日

各 位

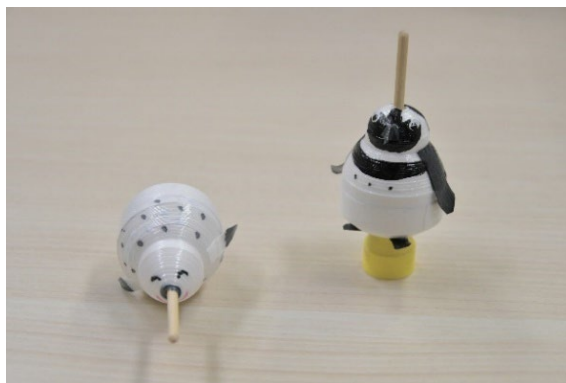
京 都 水 族 館

**オオサンショウウオなどをモチーフにした伝統工芸品の制作体験
「和蠟燭(わろうそく)」「京こま」のワークショップを開催
～京の伝統文化を専門職人に教わる4日間限定イベント～**

京都水族館（所在地：京都市下京区、館長：松本 克彦）は、2022年11月12日（土）、13日（日）、19日（土）、20日（日）の4日間、京都の伝統工芸品である「和蠟燭（わろうそく）」の絵付け体験や「京こま」の制作体験ができるワークショップを開催しますのでお知らせします。



「和蠟燭」絵付け体験（イメージ）



「京こま」（イメージ）

本イベントは、京都の伝統産業活性化の支援などを行う「公益財団法人 京都伝統産業交流センター」（所在地：京都市左京区、代表理事：田中 雅一）とタイアップし、子どもたちが京都の伝統文化に触れ、魅力を体感いただくことで、伝統文化を未来につなげていきたいとの思いから企画しました。

11月12日（土）、13日（日）に開催する、「和蠟燭（わろうそく）」の絵付け体験では、アクリル絵の具を用い、ろうそくの長さを生かして京都水族館を代表するオオサンショウウオやクラゲなどのいきものを描きます。また、11月19日（土）、20日（日）に開催する「京こま」の制作体験では、棒に平紐を巻き重ねて、アザラシやペンギンの形のこまを制作します。どちらのワークショップも専門の職人による丁寧な説明付きで、お子さまでもオリジナルの伝統工芸品を制作することができます。

京都の伝統文化を体験する特別なワークショップをぜひ、お楽しみください。

以 上

< 本件に関するメディアのお問い合わせ先 >

京都水族館 企画広報チーム 藤原・白土

TEL : 075-354-3116 FAX : 075-354-3152 MAIL : press-kyoto@orix-aqua.co.jp

ワークショップ「和蠟燭」の絵付け体験と「京こま」の制作体験

料 金：無料 ※別途入場料金が必要です。
場 所：2階交流プラザ ワークショップコーナー
定 員：各回10名
対 象：5歳～15歳
参加方法：施設公式ウェブサイト内応募ページより事前申し込み

※1回のお申し込みでお子さま2名までご応募いただけます。
※応募多数の場合は抽選となります。当選いただいた方にはメールでご連絡します。
※定員割れの場合は当日先着募集で参加が可能です。

共 催：公益財団法人 京都伝統産業交流センター

公益財団法人 京都伝統産業交流センター

長きにわたり伝統文化を支え、ものづくりと雇用を支えてきた京都の伝統産業を活性化させていくため、伝統産業の従事者や行政との連携のもと、未来の担い手・使い手の育成、伝統産業製品の生活回帰・定着の促進、作り手が行う伝統産業活性化の支援など、さまざまな普及、啓発活動を行っています。

公式ウェブサイト：<https://fpkti.or.jp/>

1. 「和蠟燭」の絵付け体験

和蠟燭とは、蠟の原料に樅（はぜ）の実から採取した木蠟などの植物性油脂を使用し、芯にはイグサや和紙を使用して作られたろうそくです。「有限会社中村ローソク」（所在地：京都市伏見区、代表：田川 広一）とタイアップし、職人から絵付け方法を教わりながら、ろうそくにオオサンショウウオやクラゲなどを描いていただきます。燭台に挿して部屋に飾ったり、火を灯して炎のゆらぎで心落ち着かせたりと、和蠟燭の魅力をお楽しみいただけます。



「和蠟燭」制作のようす
(イメージ)

開催日時：2022年11月12日（土）、11月13日（日）

①午後2時～、②午後3時～、③午後4時～、④午後5時～ ※各回40分程度

応募期間：2022年10月18日（火）～10月25日（火）

当選発表：2022年10月27日（木）

京都 伏見 京蠟燭 有限会社中村ローソク

明治20年（1887）創業し、以降125年以上もの間、和・京蠟燭を作り続けています。

和蠟燭は、石油系物質を原料としない自然素材で作られます。原料の一種である樅（はぜ）の実の減少への取り組みとして、樅（はぜ）を栽培するプロジェクトへの参加や、香り付きのおしゃれな和・京蠟燭を開発、和・京蠟燭体験教室の実施など、和蠟燭の製造・販売だけでなく、京都の伝統工芸品である和蠟燭を次世代へつなぐ活動も積極的に行っています。

公式ウェブサイト：<https://www.kyorousoku.jp/>



中村ローソク
和・京蠟燭

2. 「京こま」の制作体験

「京こま」とは、木綿の平紐を竹の芯に巻き重ねて作られた京都ならではのこまです。「京こま匠 雀休」（所在地：京都市中京区、代表：中村 佳之）とタイアップし、京こま作りを体験いただきます。アザラシまたはペンギンの「京こま」のデザインからお好きなこまを選び、職人の説明を聞きながら、棒に紐を巻きつけ、パーツを組み合わせて完成させます。水族館ならではのオリジナルデザインの伝統工芸品制作をお楽しみください。



「京こま」（イメージ）

開催日時：2022年11月19日（土）、11月20日（日）

①午後2時～、②午後3時15分～、③午後4時30分～ ※各回50分程度

応募期間：2022年10月28日（金）～11月9日（水）

当選発表：2022年11月10日（木）

京こま匠 雀休

竹の芯に織生地を巻き重ねて作られた、京都の伝統工芸品である京こまの伝統を受け継ぐ工房。創業以来、ひとつひとつ手作業で京こまを作っています。

京こま作りの体験教室なども随時開催しています。

オンラインストア URL：<https://www.shinise.ne.jp/jakkyu>

【施設概要】

施設名称	京都水族館				
英名	KYOTO AQUARIUM				
運営会社	オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：深谷 敏成）				
運営業務受託会社	オリックス水族館株式会社（本店：東京都港区、社長：似内 隆晃）				
館長	松本 克彦（まつもと かつひこ）				
開業日	2012年3月14日（水）				
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1（梅小路公園内）				
営業時間	午前10時00分～午後6時00分 ※一部の土・日・祝日・特定日は午後8時00分まで ※入場受付は閉館の1時間前まで ※日による変更あり。詳細は、 営業カレンダー をご覧ください。 ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合があります ※入館には人数制限を設けており、混雑状況により整理券を配布させていただく場合がございます。				
休館日	なし（年中無休）※水族館のメンテナンスや気象状況による臨時休業あり				
公式ウェブサイト	https://www.kyoto-aquarium.com				
料金（税込み）	【個人のお客さま】				
		大人	高校生	中・小学生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,200円	1,700円	1,100円	700円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴の方（1名）は、一般料金の半額。				
	年間パスポート	4,400円	3,400円	2,200円	1,400円
	※中学生、高校生の方は、チケット売り場で生徒手帳の提示が必要。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額。				
	【団体のお客さま】				
	一般団体 (20名以上)	大人 (大学生含む) 2,000円	高校生 1,500円	中・小学生 1,000円	幼児 (3歳以上) 600円
	学校団体 ※引率の教員の方は無料 (一部上限あり)	大人(大学生・ 保護者含む) 1,300円	高校生 1,000円	中・小学生 700円	幼児 (0歳から有料) 400円
	※学校の行事としてのご入場の際に適用				
アクセス	<徒歩の方> ・「京都」駅中央口より西へ徒歩約 15 分 ・JR 山陰本線「梅小路京都西」駅より東へ徒歩約 7 分 <バスをご利用の方> ・「京都」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」下車、京阪京都交通で約 5 分「七条大宮・京都水族館前」下車、または西日本 JR バスで約 5 分「七条大宮・京都水族館前」下車、土日祝は「東寺・梅小路エクスプレス」が運行 ・阪急「大宮」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」 ・阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約 16 分「七条大宮・京都水族館前」 ・京阪「七条」駅より、京都市バスで約 14 分「七条大宮・京都水族館前」 ・地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約 13 分「七条大宮・京都水族館前」				
備考	・全館禁煙 ・給湯シンクを備えた授乳室（計 3 カ所） ・おむつ替えコーナー（計 8 台） ・盲導犬などの介助犬の同伴可能				